

2023年3月

お客様各位

神津精機株式会社
営業部

フォトセンサー基板の安全対策について

いつも弊社製品をご利用頂き、誠にありがとうございます。

弊社のフォトセンサー基板の電源電圧は最大24VDCです。過電圧が掛かると、焼損する恐れがございますので、ご注意願います。

過電圧の要因は、電源側の回路や環境にも依存するため、断定は致しかねますが、以下の2点が考えられます。

- ・電源投入時のリングング
- ・静電気等のサージ

リングングは、電気回路において電線の両端からの反射や共振により、波形が大きく振動する現象です。電源投入時の波形が矩形の場合、立ち上げ時に24VDC以上の電圧が掛かりやすく、それがリングングにより反復され、繰り返し掛かることで、焼損に繋がります。

対策の一つは、電源入力の立ち上がりを緩やかにし、リングングを起こさない回路を組んで頂くことです。また、12Vの電源をご使用頂くことも有効な対策です。

静電気、雷等のサージによる破壊の可能性もありますので、一般的に推奨されるサージ対策も実施して頂くよう、お願い致します。

対象フォトセンサー基板：F-101、F-102、F-103、F-104、F-105、F-106、F-106R、F-107、F-108、F-113、F-115、F-115R、F-116、F-116R

以上